

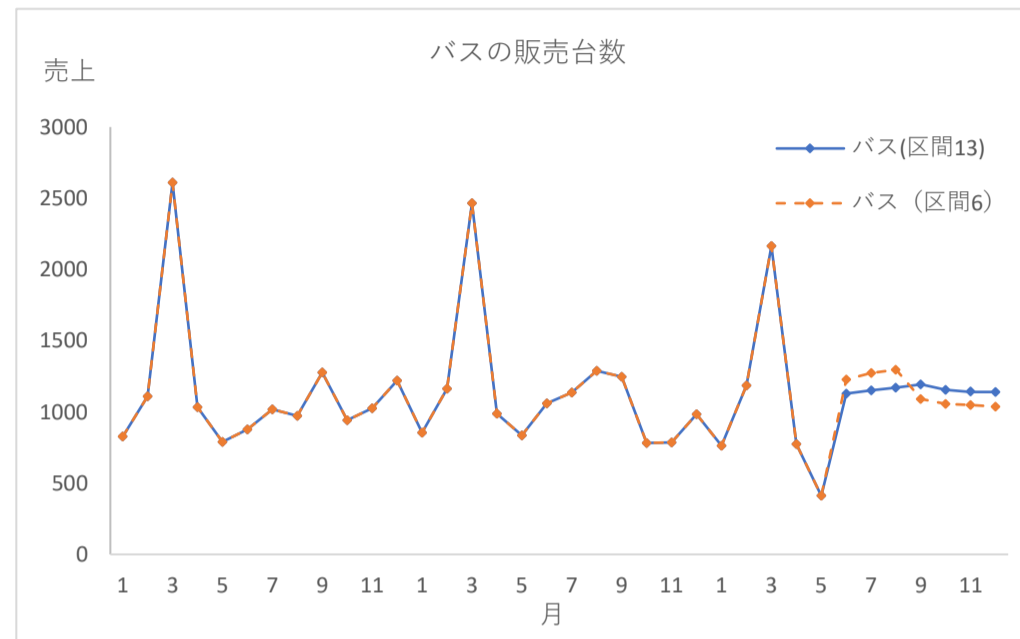
演習課題4_回答

2020年6月~12月の需要予測を行ってみましょう。

- ①「演習課題4_問題」のシートの中のどの項目を使用したのか
- ②過去の推移にはどのような特徴があって、そのためにどのような需要予測をしようと考えたのか
- ③分析結果と考察

について、表やグラフを使い丁寧に説明してみましょう。

年	月	バス(区間13)	バス(区間6)
2018	1	827	827
	2	1,110	1,110
	3	2,609	2,609
	4	1,035	1,035
	5	791	791
	6	877	877
	7	1,018	1,018
	8	971	971
	9	1,278	1,278
	10	943	943
	11	1,024	1,024
	12	1,219	1,219
2019	1	853	853
	2	1,163	1,163
	3	2,467	2,467
	4	986	986
	5	837	837
	6	1,059	1,059
	7	1,137	1,137
	8	1,288	1,288
	9	1,246	1,246
	10	781	781
	11	786	786
	12	983	983
2020	1	762	762
	2	1,184	1,184
	3	2,164	2,164
	4	773	773
	5	411	411
	6	1130.38	1227.50
	7	1150.38	1274.83
	8	1171.15	1295.67
	9	1192.31	1092.17
	10	1154.08	1058.00
	11	1142.00	1049.50
	12	1138.85	1036.83



- ①バスの項目
- ②毎年3月は圧倒的に販売台数が多く、毎年、月によって販売台数がほぼ一定に変動している。
グラフにした時、ジグザクの形になったため、移動平均法で需要予測をした。
2018年6月~2019年6月の1年間の区間13と、2019年1月~6月の半年の区間6の2パターンで需要予測を行った。
- ③区間13は月ごとの大きな変動はなく、平らな形になった。
区間6は区間13と比べて、数値の差が大きく見れた。
2つの共通点は、6月に大幅に上がり、8月まで少しずつ上がっている。
また、10月~12月は少しずつ下がっている。
異なる点は、区間13は9月まで上がっているが、区間6は9月で下がっている。
この需要予測から6月から販売台数は多くなるが、冬になるにつれて、販売台数は減っていく。という結果になった。